

日本指圧専門学校同窓会



会 報

第 13 号

発行年月日 平成6年3月31日

発行人 会長 石垣 惟一

編集者 藤井 正弘

日本指圧専門学校同窓会

東京都文京区小石川2-15-6

〒112 TEL 03-3813-7354

題 字 山内貞四郎



ご挨拶

同窓会会長

石垣 惟一

「四十がったり」

日本の政治も一新して八ヶ月、細川内閣もなかなかスムーズに事が運ばず、むつかしい世相である。母校日本指圧専門学校も新制度にふさわしく、校内の改装、そして運営の内容も徐々に充実して来たが尚一層の発展を期している。

さて、話は別だが、「四十がったり」という諺がある。駅の階段を駆け上がるだけで息がきれる、ついエレベーター、エスカレーターに足が向く、「年だなあ」と嘆く人も少なくない。人間の寿命はどんどん伸びているのに、体力の方は働き盛りに衰えてしまい、「かわきき壮年」が増す傾向にあるという。

先年文部省の発表した壮年体力、運動能力調査によれば、年齢と共にどんどん衰え、男子は四十代中ごろ、女子は四十前後を境としてがた落ち、調査項目は、握力（筋肉の力）、垂直跳び（瞬発力）、反復横跳（敏捷性）、急歩（持久力）、ジグザグドリブル（体を巧みに動かす能力）の五つの総合したもので、下降の早いのは、持久力、跳力で、筋力は割りに長持ちするそうである。唯、職業、環境が体力低下にやささか影響する。年

齢の割に体力の衰えているのは、会社等の管理職の二割に対し、農村漁業の厳しい肉体労働者は体力低下が目立つ。仕事では体を酷使すると早く老けこむ。

体力は二十五才位まで上昇するはずである。最近では体力発達時期に受験勉強に身を削り、大学入学後も運動不足、もっとスポーツ等で体を鍛えておくべきである。私八十一才の今日、昔日の貯金の残りが若干あるようである。

筋肉は使わなければ衰え、運動神経も訓練しなければ鈍る。四十代、五十代では何かスポーツをしている人は若々しい体力を保っている。積極的に健康増進に気を配り、仕事で使わない部分をスポーツなどでほぐす、加えて、指圧等の手当を、そして体力維持に心がけたい。

しかし、心臓病、高血圧など成人病の進行している場合等はそれなりの運動を試みるのもよし。

心筋梗塞、脳卒中等はその発生が若年層に移っているとか、お金はなくても力ぐらいはあってほしいもの。自分の健康は自分で管理しよう。

日本指圧専門学校

同窓会通常総会

日本指圧専門学校の平成5年度通常総会、講演、懇親会が六月十三日(日)茗溪会館で開催された。出席者は準会員(在校生)を含め、一二十余名。定刻十二時三十分、司会は同窓会副

事長

会長片岡弘昌氏(21期)、厳かに本年度同窓生物故者二十七名の氏名が読み上げられ一分間の黙祷が捧げられたのち、第一部総会が開幕した。



開会の辞(17期小林秋朝副幹事長)
君が代斉唱後、石垣会長から今年度は役員改選期に当たるため、会がスムーズに進行するように、会員の皆様にお計りになった。次いで浪越徹名誉会長、浪越学園理事長浪越徳治郎先生からご挨拶を頂戴、後藤保正先生の来賓代表のご祝辞、つづいて議長団選出、司会者一任の声、小出忠志(10期)、小林彦太郎(16期)、内城勇造(27期)の三氏が選出された。議長席に着席後簡単に自己紹介があり議事に入った。

① 平成四年度事業報告(藤井正弘幹事長(8期))
② 同会計決算報告(青木宏会計(19期))
③ 同監査報告(小川清監査(25期) 山田滋監査(24期))
④ 平成5年度事業計画案(藤井正弘幹事長)
⑤ 同予算案(青木宏会計)が全員拍手で承認採決された。
⑥ 役員改選では、(副会長、上野欣二、山下茂幸両氏が、(一身上の都合により辞任された)。
議長から四月十二日(月)の運営委員会に於いて、新役員案についての説明があり、(会則第一章、第七条の選挙となってますが……いかが致しましょうか?)と全会員に計

った所「議長一任」の声、議長から新役員の氏名が上げられ役員会は発壇した。

⑦ 役員紹介

会長 石垣惟一(6期) 留任
副会長 藤井正弘(8期) 留任
片岡弘昌(21期) 留任
田代和平(20期) 留任
小林秋朝(17期) 新任
池田知以子(32期) 新任
監査 小川清(25期) 留任
山田滋(24期) 留任

以上総会にて選出、承認され、石垣会長より決意表明がなされ、閉会の辞(21期山下茂幸)で総会は無事終幕した。(池田知以子氏は当日欠席)
記念講演は午後一時三十分から、徳島大学歯学部助教授、石塚寛先生の「指圧の心母心、おせば生命の泉湧く」の解剖、生理学的意義の観点から、講演が行われた。(講演内容は会報三頁に掲載されていますので熟読されたい)。

さて第二部、懇親会は午後二時三十分から、木下誠(18期)内城勇造(25期)鈴木林三(8期)三氏の司会で開会、乾杯は今年九十五才を迎えられた名誉顧問の川上春治先生の「カンパニー」の音頭で宴に入った。会員の歌、踊、又準会員の在校生も自慢の喉を披露し、談合しながら時間の経つのも忘れる程でした。時間も残り少なくなり、校歌「指圧賛歌」を全員で合唱、最後に万才三唱で定刻四時閉会となりました。

「同士よ、又の逢えるのを、楽しみに」

悲報!

前会長山内貞四郎先生の

ご逝去を悼む

同窓会会長 石垣惟一

故山内貞四郎先生と私の出会いは古く、三十年も前、先生が日本指圧学校に十期生として入学された時である。先生は都立京橋高校を定年退職された年で、指圧に興味をもたれ、第二の人生をスタートされた。その後鍼灸をも学ばれ、特に脈診の権威でもあられた。先生は温厚篤実、穏やかな方で正に教育者として典型的な方でもあった。一方、お酒が入るとよく、「枯れすすき」を歌い踊り、時には飄々とした場面も多々見うけられた。日本指圧専門学校には十年余り同窓会会長は三期九年间にわたってお勤めいただき感謝している。今は亡き先生のご冥福をお祈りしている。



同窓会の講演要旨

「指圧の心母ごころ

おせば生命の泉湧く」の
解剖、生理学的意義徳島大学歯学部
助教授 石塚 寛先生

永年指圧点と神経との関係を追求して参りました。指圧点を解剖しますと、そこには神経や血管が高い頻度で出て来ます。例えば骨の孔から神経が出る所（眼窩上孔・眼窩上神経、眼窩上動脈・横竹・眼窩下孔・眼窩下神経、眼窩下動脈・四白・オトガイ孔・オトガイ神経、オトガイ動脈・大迎・後仙骨孔・仙骨神経後枝・上嚢・次嚢・中嚢、下嚢など）、又筋肉と筋肉との間に沿って結合組織の中を、神経、血管が走っていますが、その上に多くの指圧点が並んでいます。

指圧点を指圧することに依る効果に二通りあると思います。一つは指圧点を指圧しますと、血管に刺激を与えることによって血液循環の調節も出来ず、体壁の筋肉との賦活、更に体壁を介して内臓へ直接刺激を与えることができます。これらを指圧による直接的刺激と呼ばせて頂きます。

もう一つは皮膚を介しての皮下の神経への刺激は知覚神経を通じて求心的に中枢に送り込まれます。ある刺激は脊髄レベルで自律神経へと投射され内臓に向います。又ある刺激は脊髄を更に上行して脳に参ります。最終的にはこの刺激は間脳の視床に入ります。ここは知覚神経の一大要衝と言われているので、ここからあるものは大脳皮質の知覚領域に達し、快的刺激として感知します。指圧の快的効果は精神状態を安寧に保ち、不快な刺激、特に強圧による痛みはストレス状態を招きます。従って「指圧の心、母心」でなければなりません。患者の皮膚を施術者の指で圧すことによって指圧点から患者の種々の情報が集められます。これが指圧における「診断即治療」で、患者にとって快的効果があるかどうかを判断し、治療が進められることだと思ひます。痛みの閾値は個人に依って異なるので、指のセンサー

が快、不快をも診断するのです。又刺激のあるものは、視床から視床下部に行き、そこから自律神経を介して、腺、血管、内臓などに達します。視床下部は自律神経の最高中枢で、交感神経と副交感神経がここから出ています。この経路を用いて指圧の効果を実現した場合、これを指圧による間接的効果と呼びます。換言すれば指圧による遠隔操作であります。この様なことが成立する原理は、体壁内臓反射あるいは内臓体壁反射です。内臓の状態は体壁に投射されいろいろな形で現れます。丘疹とか硬結とかがこれです。虫垂炎の時など患部を被う腹筋が板の様に固くなります。これを筋性防禦といっています。これも一種の内臓体壁反射です。これは脊髄レベルで同じ高さにある虫垂への自律神経と腹筋への運動神経のつながりの存在で説明が出来ます。したがって丘疹や硬結の所から刺激を送り込めば、患者の内臓の賦活が可能となるわけです。百合への刺激は痔の治療になるとか、三陰交への刺激は女性生殖器の治療になるとか、その例は枚挙にいとまがありません。

遠隔操作は内臓、腺、血管などへの自律神経経路ばかりではありません。例えば合谷を圧すと歯痛を和らげるといった知覚の閾値を高める効果もあります。この場合も合谷に分布する知覚神経（橈骨神経）は一度中枢に達し、それから歯への知覚神経に影響を及ぼしますと同時に或る種の中枢神経細胞から和痛ホルモンの分泌も行われます。

遠隔操作は前述のように八髎穴への指圧の様に手の及ばない骨盤内臓の調整などに有効です。又頭蓋腔の中にある脳への血流は人迎を圧すことによって調節されます。ここは総頸動脈から内頸動脈への分岐点で、ここに頸動脈洞があり、ここには中を流れる血流の血圧のセンサーがあり、ここに与えられた刺激は洞神経（舌咽神経の枝）によって中枢に送り込まれます。ここより迷走神経の枝である減圧神経によって心臓で血圧を調節します。

名古屋大学医学部生理学教室におられた高木健太郎教授は、体壁刺激と発汗の関係を示しました。それによると体の片側を指圧すると、反対側に発汗が出来ることをヨードでんぶん反応を用いて綺麗に示しました。ヨードでんぶんは発汗によって紫色に変色するので、ヨードでんぶんを全身に塗って横臥しますと上側の皮膚に発汗が起り半身が紫色に染まります。刺激は反対側に効くことがあるので「全身指圧」が必要なのです。



この様に皮膚への指圧は一方ではその指圧点の内部の臓器へ直接刺激となり、又一方では知覚神経への刺激となり、これは脳や脊髄などの中枢神経を経由して自律神経的に内臓の調節にあづかります。

指圧は母心で適正な刺激を患者に送り込めば、種々の効果を示しますが、その一つに生命の泉であるありとあらゆる肉体の泉つまり腺から分泌物が湧いて来て身体を調整するものと思ひます。最近では腺の範疇が広がり、外分泌腺、内分泌腺はもとより神経分泌なる現象も次々と解明され、中枢の神経細胞や抹消の神経節細胞も種々のホルモンを分泌して、内臓の働きを調節したり、エンドルフィンやエンケファリンによる和痛を行ったりしていることが知られています。

正に「指圧の心、母心、圧せば生命の泉湧く」であります。

トピックス

名画鑑賞

平成二年度、日本指圧専門学校
の校長に就任された浪越徹先生は、この年の二月二十七日に「還暦の誕生日」を迎えられました。翌年の平成三年五月に同校十八期卒業の杉山喜久先生より、「還暦」のお祝いに寄贈された絵画「晩秋微光」をご紹介いたします。この絵画は、恵（いさお）俊彦画伯の油絵の傑作です。現在は日本指圧専門学校の校長室に掲げられて居ります。



「晩秋微光」を囲んで
浪越校長先生と杉山先生

NHK総合テレビで

「青空指圧」を紹介

昨年5月30日（日）に日本指圧専門学校の中行事である「青空指圧」が先生、在校生110人が参加して上野公園の噴水池前広場で午前11時から午後2時まで開催されました。その模様はNHKテレビで取材、収録されました。これはNHK総合テレビ番組の「疲労回復テレビ」のシリーズで今回は「肩コリ」のテーマでいろいろな「肩コリ」解消法が紹介されるこの番組のオープニングで「青空指圧」が紹介されました。



NHKテレビ「疲労回復テレビ」より

NHK学園オープンスクールに

「指圧健康法」講座開設

過去28回の「青空指圧」の真価が実り、NHK学園オープンスクール国立、大学通り教室が平成6年5月8日に開講することになり、健康講座の一つとして「自分て出来る指圧健康法」が新設されました。講師は浪越徹校長で5月9日から毎週月曜

協賛金賛助者ご芳名

◇平成五年度賛助金総額
（平成五年五月二十五日）

（八月五日）

一四一件 五二一、七〇〇円
累計

昭和六十年代〜平成四年度
九三七件

一、六三一、三二〇円
合計一、〇七八件

二、一四四、〇二〇円
（郵便手数料八七、一三〇円）

◇平成五年度
協賛金賛助者ご芳名

（敬称略、順不同）
ご芳名掲載をもって協賛の御礼と領収の証とさせていただきます。○数字は卒業期

- ◎二万五千円 藤本寛山⑩
- ◎二万円 井原芳雄⑭
- ◎一万五千円 菊池松雄②④
- ◎一万円 山岡祥広⑨高野助二②小峯俊夫⑭井上征夫②④浜中貴美子⑩田島市五郎②③井尾栄

- ①村野博幸⑭大島秋子⑧江戸妙子⑨齊藤良知⑦若杉ミイ⑭川原善次郎⑦松本一雄⑨
 - ◎二千二百円 近藤くに子②⑤
 - ◎二千元 浪越徹④木下誠⑩青木宏⑩浪越満都子⑩山田明信③藤田一彦②④浪越孝②④本田泰弘③佐藤栄江子②④斎藤嘉子⑥山本文子⑩鈴木美枝子⑩菅政夫⑩佐久間健司②④浅井桂子②④丸井秀人③④藤戸等子⑩④四条静江⑨工藤てる⑩原田隆弘⑩高澤佐恵子②④川上春治①④定祐寅①④藤井正弘⑧藤井トシ子⑧持木光子①相澤君江①藤田和子③船田弘子⑤嘉義子久⑩細谷節子⑩菊池辰次⑩佐藤玄祥⑩小野寺英男⑩伊村廣⑩山田滋④上仲誠夫④宮田經子⑩山下茂幸⑩西井一志⑩佐藤肇⑩島崎文三郎⑩坂本進⑩福安志泰⑩柴崎聖子④原忠雄⑩長峯千山⑩新村忠志⑩山口徳蔵⑩越山裕⑩小美野隆⑩野末慧⑩古谷真人⑩佐藤一雄⑩青木豊⑩渡辺稔⑩萩原三四子④伊藤昭子④国田イト子⑩
 - ◎千円 渋谷宗學④武田忠義④鈴木林三⑧渡辺静江②④石神隆三③④藤倉正二⑦佐藤文三③④青柳勇②⑤
 - ◎五百円 菊池輝男②⑤
- ※平成五年度の決算報告書は、会報五頁に掲載致しました。

決算付記

収入の部

科目	内 訳	五年度予算	五年度決算
会 費	終 身 会 費	1,380,000	1,370,000
事 業	総会懇親会費	800,000	825,000
雑収入	預 金 利 息	20,000	11,618
	そ の 他	100,000	66,577
	計	120,000	78,195
	前年度より繰越	2,555,481	2,555,481
	収 入 合 計	4,855,481	4,828,676

支出の部

科目	内 訳	五年度予算	五年度決算
会 議 費	総 会 費	1,200,000	1,253,771
	役 員 会 費	50,000	2,874
	計	1,250,000	1,256,645
事 業 費	会 報 発 行 費	1,903,000	1,033,617
	会 員 名 簿 費	50,000	0
	計	1,903,000	1,033,617
本 部 費	通 信 費	100,000	68,725
	印 刷 費	30,000	6,000
	渉 外 費	170,000	171,000
	交 通 費	150,000	7,200
	慶 弔 費	50,000	55,000
	事 務 用 品 費	20,000	76,718
	雑 費	20,000	0
	計	540,000	334,713
	予 備 費	200,000	0
	支 出 合 計	3,943,000	2,624,975
	次 年 度 繰 越	912,481	2,203,701
	支 出 総 計	4,855,481	4,828,676

日本指圧専門学校同窓会平成五年度決算報告書

自平成5年4月1日
至平成6年3月31日

収入の部

○終身会費（一人当二万円）

37期生 A組 七〇名分

B組 六七名分

○総会懇親会費

八千円×九四名

○総会ご祝儀

七名の先生から

七三、〇〇〇万円

○その他

同窓会名簿販売 三三冊分

六六、〇〇〇円

支出の部

○会報一二号印刷費

五五一、〇五〇円

同 宛名書代他

一六七、六七八円

同

送送料 二九〇、五九二円

(72円×4、〇三六部)

○慶弔費

故山内貞四郎前同窓会長

香典、生花三五、〇〇〇円

○次年度繰り越し内訳

貸付信託

郵便貯金 一、七二〇、三七〇円

四八三、三三二円

特別会計

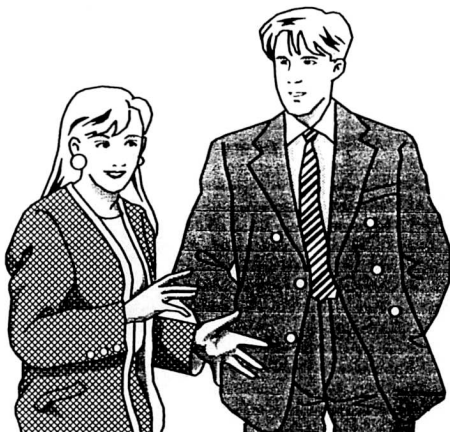
平成五年度協賛金

五二一、七〇〇円

累計 二、一四四、〇二〇円

平成六年三月三十一日

会計委員 青木 宏



日本指圧専門学校
同窓会
平成六年度
通常総会・懇親会

左記により同窓会総会並びに懇親会を開催いたしますのでご出席
下さいますようご案内いたします。

日本指圧専門学校同窓会会長

石垣 惟一

記

一、とき 平成六年六月十二日(日)

一、ところ 茗溪会館

(電話三・三九四三・〇三二二)

(地下鉄丸ノ内線茗荷谷駅歩一分)

一、内容 総会(一二・三〇一・一二〇)

記念講演(一二・三〇二・一二〇)

「中国一番の人」

日本指圧専門学校

講師 小宮 進 先生

懇親会(一二・三〇一・四・〇〇)

八、〇〇〇円(当日も可)

一、会 費 同封の郵便払込用紙で会費を前納して頂きますと受

付事務混雑が防げますのでご協力をお願い致します。

出欠はがき六月六日必着でお願い致します。

浪越指圧キロロセンター

オープン!

北海道キロロリゾートに、浪越指圧治療室が昨年十二月十二日ホテル・ピアノに誕生した。ホテル・ピアノは、北海道余市郡赤井川村にあり、道中観光リゾートの中心に位置する。キロロ周辺の見所も沢山、山も、海も、街も、たっぷり楽しめるぜ

いたくバカンスも思いのまま魅力がつかないキロロのロケーション、小樽、余市の中間、朝里山を一望出来、六千ヘクタール(山手線一周)の広大な要地、自然環境に恵まれ空気、水、食物のいい所……もう一つの顔のマウンテンホテルに隣接す

るマウンテン・センターからは直接ゲレンデへ現在は二十のゲレンデ、将来は四十に向って計画、キロロリゾートタウンは食事、ショッピング、スポーツ(四季)我々のリゾートライフをサポートしてくれます。その中のいくつかをご紹介します

スポーツ館

スポーツ館(Jig)の中には、一年中楽しめるスポーツ施設、レジャーとして又本格的な体力作りを目的として利用出来ます。

ジグコース、自然と一体となる森林ツアーコース。初心者でも安心して利用出来ます。

これから迎

リラクゼーション室には、寝椅子や、座り心地の良いソファでくつろぎのひとときを過ごし、ソフトドリンクで乾いたのどを潤したあとは、いつしかまどろみの時間が。サウナ、プール、寝湯、ジャクジーを備えたリラクゼーションバスで過せばいいことなしの極楽気分。仕上げは浪越指圧キロロセンターで治療を受け全身リフレッシュになること間違いありません。

ゲーム館

ゲーム館(ZAG)の中には、カジノゲームフロア、時には楽しむことだけに神経をとがらせていたい。興奮のボルテージが頂点に達した時は、だれもがギャンブラーの顔になる。粋な大人達をスリルと歓喜の世界へ連れていってくれます。

その他

競馬コーナー、カーニバルゲームコーナー、VIRTUAL、SIMULATION(体感ゲーム)など紹介は後を絶ちません。

スキーワールド

スキーワールド(スキー、スノーモビル、スノーボード)真白な雪の中で五月迄楽しめる。白樺の中を失踪するスノークルー



スポーツ館、ゲーム館、レストランが集合しているタウン

この自然環境と一体となっているキロロリゾートタウンに、日本指圧専門学校第35期生有志による卒業旅行が(三月六日、八日の二泊三日)が企画され行われた。各自スキーのグループ、小樽(裕次郎記念館、北一ガラスト)の観光グループに別れ、一日目を最速に過ぎた。二日目から校長先生、満都子先生、小生も合流、浪越徹校長、来道記念特別プログラム(講演、診断及び治療)が企画され初日はAプログラムとして、浪越指圧SPECIAL、二日目はBプログラムとして、指圧セミナーが

開催された。両日とも大好評でした。校長先生曰く「北海道は空気はきれいでおいしい、水は又おいしい、食物は新鮮でこれ又おいしい、この環境で生活している人のコリは、何故か早くとれる」と感嘆しておられました。卒業生、浪越指圧キロロセンターの先生も参加し、非常に充実したセミナーでした。東京から僅か三時間有る、キロロリゾートタウンに到着出来ます。そして是非この様な環境で仕事をされたい方は即ご連絡下さい。ご相談に応じます。さて「キロロ」ということは(次ページへつづく)



ホテルピアノ正面



浪越指圧キロロセンター

浪越校長来道記念 特別限定プログラム



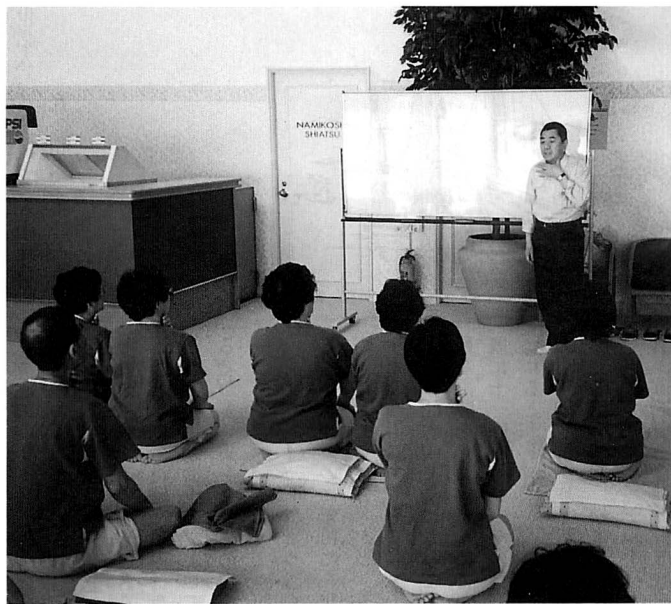
(前ページよりつづく)
を皆様はご存知ですか? 「キロロ」はアイヌ語で「ところ」という意味だそうです。浪越徳治郎先生がスローガンとしている「指圧の心、母ごころ……」この「ところ」が「キロロ」リゾートタウンで更にみなさんの「ごころ」に刻み込まれて行くでしょう。
現在浪越指圧キロロセンターで勤務されている三先生をご紹介します。



星澤宏嗣先生 (第33期生)
加藤榮一先生 (第33期生)
大空和子先生 (第34期生)
◆相談受付 (電話)
東京 03-381-3173 三五四



第35期生卒業旅行 懇親会場



浪越指圧ゼミナール (2日目)

浪越校長来道記念 特別限定プログラム

今、日本指圧専門学校別館の実技室から紺碧の空と青桐の、のっぺら坊となった三本の幹と瓦の屋根が見える。
青桐の春から夏にかけて緑色の瑞々しい大きな葉を揚げ、冬には一枚の葉たりともつけてはおらず寒々しい。
けれども幹は緑色で私がこの研究科を終了する頃には小さな芽を出すのをじっと待っている様である。

○青桐
アオギリ科の落葉高木
中国南部原産と言われる庭や街路樹として植えられる。
○瓦
粘土を一定の形に固め、釜で蒸し焼きしたもの。寺院建築と共に中国から伝来。主として屋根を葺く事に用い、又地面に敷きつめる。
(小学館、日本国語大辞典より)

途半端になっているのが病院の現状であります。
もう一度全身指圧を学ぶべく研究科に入学しました。懐かしい先生方の講義は、砂に水が浸み込む様に入ってくるが、悲しいかな記憶力は衰えてしまっている。それでも指圧の基本を幹として少しでも葉をつけるべく現在努力中であります。

中国から伝来した青桐と瓦が実にこの日本の風土に適した情緒を醸し出してくれている様に、中国から渡来した古法あん摩、導引、柔術の活法に整体療法を合わせ圧を主体とした日本独特の施術法である指圧が、これからの高齢化社会に向って病氣にかからない身体作りに大いにその成果が発揮される様願いつつ研鑽を積みみたいと思っています。今日この頃であります。



研究科に入学して

研究科 (第七期)

近藤ひろみ



同期会だより

第七回平成五年度

四期の会

根岸とき枝

「山際のタヌキ」と言う名の露店風呂、白き雲浮き小鳥さえずる六月二十八日(月)、厚木市郊外の飯山温泉元湯旅館に於いて、恩師浪越徳治郎先生を囲

み、今年も先生とひとときの楽しい語らいの花を咲かせたく、プランを立てました所、思いも掛けず徳治郎先生が入院され、(すぐ退院されましたが)、昨年は青森に夜行列車で、古跡様の案内で深山幽谷のせせらぎに感嘆の声をあげた楽しい旅が、昨日の事の様に思い出されました。徳治郎先生同席の思いで、木戸様の開会の言葉に四期生の暖かい友情と親しさの信頼を青葉の



香りの立ちこめるいで湯に清く澄み瞑想に疲れを癒し、そそり立つ青葉の山脈を眺めて、流れ落ちゆく白糸の滝に、身を清められる思いで湯舟につかり、大自然の中の大小の小鳥のさえずりに乾杯し、元湯旅館のおいしい会食に舌づつみを打ち、時を忘れて談笑し、カラオケにダンスに四時間半を楽しく過ごし、前日より東京にお泊り頂いた青森の古跡様、富山の山川様、静岡の村越様毎年度感謝致して居ります。青森の山の幸、海の幸、富山のかまぼこ、金子様(欠席)よりの御寄附とお菓子、瓦様には案内状通信をすべておまかせし、本当にお手数を掛けました。四期の皆様第八回は平成六年下旬に又元氣でお目にかかれま

事を祈ります。

世話人 石原博司 永山琵琶子
瓦 和夫 根岸とき枝

級友との旅の記録

第24期A組

山田 滋

芭蕉と曾良の二人が千住の船着場から岐阜大垣迄の二千四百軒の「奥の細道」の行脚の旅に出たのが元禄二年の三月であった。私達が伝通院の母校を卒業し治療への旅に出たのは昭和五十七年の三月でした。

「月日は百代の過客にして行きかふ年も又旅人なり、予もいづれの年よりか片雲の風にさそはれて漂泊の思いやまず」と芭蕉が旅立ちへの気持を述べておりますが、私達も又同じ気持なんです。

クラスのリーダーだった稗田、中村のお二人が他界されたのは何としても無念の極みでしたが、その後は銚子市の小沼貞さんを筆頭として全員健在なのは有難い事です、指圧を業としている者が多い事もクラスの自慢の一つです。

子供の頃は一年が気の遠くなる程長かったのに年毎に一年が短くなって今では「アッ」と言う間の一年です。その「アッ」と言う間の中で身にしみて心に残る再開をしたいと始めてから既に十一回を重ね、その行程を訪ねると……

- ① 昭58年 日帰り 茗溪会館
- ② 59年 一泊 松本市小柳ホテル上高地
- ③ 60年 一泊 飯能市雨だれ

- ④ 61年 一泊 湯ヶ原あかね荘 24名
- ⑤ 62年 一泊 箱根湯本ホテル 28名
- ⑥ 63年 日帰り 町田市東京トロン 27名
- ⑦ 平元年 一泊 河口湖 外川荘 26名
- ⑧ 2年 二泊 九州西海の旅 24名
- ⑨ 3年 一泊 城ヶ島、油壺 27名
- ⑩ 4年 二泊 福井石川北陸路 29名

どうしても参加出来ない人の為には東京に集まるのが最適との期待を込めて、去年は上野不忍の池畔の「水月ホテル鴨外荘」でした。三十八名が集まり、渡辺文さんの患者さんが、この板長と言うこともあり料理は盛り沢山だし日頃練習したカラオケの三十曲も年が入って、何れ劣らぬもので、東京での開催の必要性も強く感じた次第です。

旅先の詳細な報告は、各現地幹事の諸氏から、本会報上にて(次ページへつづく)



(前ページよりつづく)

行っておりますが、旅する度に鯨波の如き反響を起こすのは、良きにつけ、悪しきにつけて、恩師の先生方の噂話しなのです。でもそれは在校当時のストレスを今頃解消するのですから可愛くはありませんか。

その他横浜中華街、市ヶ谷駐屯地の極東裁判所、大本営地下壕、靖国神社遊就館等の見学を含めて、少人数の勉強と施術の会合もあって、旧交を暖めて居ります。

その都度、旅行に尽力下さった方の氏名を挙げてお礼を述べたいのですが、今回は遠来の板谷、鞘野、伊藤(浩)、西、河合、渡辺修、上嶋、篠原(喜)、中村、国行の各氏の数多くの参加に対する感謝とさせて頂きます。

私達は夫々の名所旧跡と、名泉を訪ねて旅を満喫出来る喜びと良き友を得た満足感を味わいながら、治療の旅をする「錦絵会」の奥の細道は、明るく楽しく続くのであります。

☆ 原稿募集：卒業時「ふれあい」を作りましたが、十二年後の交換日記「拝啓お便り」を作りたいのでB4(半紙)一枚、書き方、自由奔放、中折込部を空けて今年十二月末日迄に私宛お送り下さい。

平成六年一月

一路会三十周年 記念パーティ 第16期 日野 誠子

平成五年九月十二日午後一時より茗溪会館に於いて卒業二十周年を祝う記念パーティが行われました。

私は大勢の方々とお会い出来

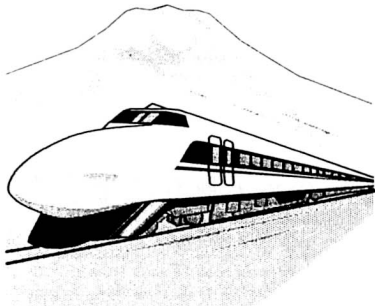
ることを楽しみに出席しました。参加者は思ったより少なく、恩師の田村先生、小出先生を囲んで約三十名が集いました。少し淋しい気もしましたが、パーティが進むにつれて盛り上がりしました。

なんと雰囲気の良い和やかな会だったでしょう。毎回参加している私にとっては、今回が一番楽しい会でした。C組の原田さんの名司会で一路会会長の浪

越満都子さんの挨拶にはじまり、カラオケ、ダンス、お喋りと、とっても暖かい気分にさせてくれる会でした。

二十年前の指圧学校の学生時代にタイムスリップしたような感じがしました。皆さんもあの頃の教室の様子を思い出されたように、それぞれの話に花が咲きました。初めて参加された方「今日は来て本当に良かった」とおっしゃる笑顔が印象的でした。

最後に全員で記念写真を撮りました。お開きになっても、未だ去りがたい気分での再開を約束して別れました。今回参加出来なかった方々も次回は是非ご出席下さい。

浪越学園
日本指圧専門学校

学園だより

飯能実習に参加して

第35期B組
樋口 正汎

一学年の三学期、平成四年一月二十一日(火)に、飯能市立老人ホーム、同月二十五日(土)に飯能病院の実習に参加して以来、早や二年経過し、卒業まであと一ヶ月有る余りとなった。

その間、飯能実習には、八月の宿泊臨床研修を含めて、三十四回参加したが、一番印象が深かったのは初めて飯能病院の実習に参加した時でした。寝たきりで言語障害の患者(女性、七十一才)さんを施術した時……

身体が不自由で対話も出来ないため、自分の姿勢を変えなければならず、汗びっしょりになり、約一時間指圧をした後、患者さんのベッドから離れようとしたら、隣のベッドに寝ている八十才の女性に、急に手首をつかまえられビックリした。無言で指圧をしてくれと頼まれたので、三、四分間あやすように左右の四肢を指圧したが、かなり長く感じた。

患者さんの病態と指圧について一月、二月は記録したが、三月から記録するのは中止しました。止めた理由は、最初に施術した言語障害の患者さんが、三月には既に亡くなられており、むなしい気持ちになったからです。

飯能市立老人ホームの人達は、自分で身体を動かせることが出来るので施術しやすいが、飯能病院の患者さんは、平均年齢八十五才、片麻痺、四肢麻痺など身体の不自由な人達が多く、約一時間施術するだけで、疲労感を覚えた。

病院実習に参加するのは止めたように思った時もあったが、半年後には、病院実習についての拒否反応はなくなり、患者さんの病態に興味を湧いてくるようになった。病院実習の参加回数が増えてくると、国田先生(十六期)が病状の重い患者さんや気難しい患者さんを割り当ててくれました。国田先生のブリーフィングを受けた後、手を消毒し病室に入る迄に、施術の順序を、自分なりに組み立てられるようになった。

老年痴呆や、気難しい患者さんであっても、若かりし頃の記憶を思い出して、(次ページへつづく)

恩師を囲んで一路会のみなさん



(前ページよりつづく)

憶は鮮明であり、少年時代や、軍歴の話を聞きながら施術しました。満州事変、支那事変、第二次大戦中のラバウルや、サイパンの様相、戦後復員する際の苦心談等：飯能病院内で寝たきりの高令者の患者さんは、近代戦史の生き証人であることを痛感しました。

施術後、毎回お茶菓子のおもてなしを受け、約十五分間、先生を囲み、実習に参加した在校生の皆さんと一緒に会話するのには、楽しいひとときでありました。

未熟な自分の指圧でも、高令者の方々は喜んでくれる。「今

晩は良く眠れます」「今度も又お願いします」と次回を楽しみに待っててくれる患者さんが居られたからこそ、飯能実習に参加し、続けられたと言っても決して過言ではないと思いました。飯能実習では、多くの方々に世話になり、又長年引率して下さった石垣先生、昨年四月から引率されている藤井先生を始め、飯能病院の国田先生と室岡先生(二十二期)、飯能の持木先生(一期)には、多々ご指導を頂いた。

飯能実習の場を提供して下さい、且つ送迎便を設定して頂いている飯能市立老人ホームと飯能病院の皆様には、心から感謝して居ります。



飯能病院内にて

送迎便の車内から眺める飯能の景色は、緑深い天覧山、名栗川のせせらぎ、芋畑、紅葉のすみじなど、季節感に溢れ、気分をさわやかにしてくれました。飯能実習は、在校生にとって臨床経験を積める貴重な場であり、この機会を今後共継続出来ますよう、又一人でも多くの学生諸君が積極的に参加する事を期待したい。

ヒトに触れよう

見習子

2年B組

高橋 健

記憶ではずいぶん前に読んだように思っていたが、いま奥付を見てみたら、90年4月第5版になっているので、さほど古い本というわけではない。読んだ人も沢山居られることと思う。「ナース・ストーリー」という本。

アメリカの有能な看護婦さんが書いた、文字通りの看護婦物語であるが、ほとんどすべてが実話であるとのこと。

中に若くて優秀な腕をもつ医師のことが、サラッと描写されている箇所がある。著者はその医師のことを書きたかった訳ではないので、サラッとしたのだが、なぜか私には、その医師像が印象に残っている。

当直の看護婦が、病人の容態急変のために、仕方なく(看護婦は当直医を起こすのを恐れている、ほとんどの医師がひどく

不機嫌で、本気で起こるから...)その医師を起こしに行くと、きまって自慰行為をしているか、それをしてからでないかと来てくれない。その行為は、看護婦が見ていようといまいと行われるのである。

その医師は、自他共に認めるエキスパートであるが故に、誰も何も言うことが出来ない。いや、エキスパートであろうとなかろうと、そんな行為をいちいち咎めるほど、医師も看護婦もヒマではないし、子供でもない。

咎めようとするとなんにも、「自分は『命』に関わる専門家なんだぞ!こんな些細なことを...、第一お前は俺の偉さをよく知らないんじゃないのか?」と自己顕示欲の振り込まれた錦の御旗がだされてくるのは必定で、咎めた本人目、自分が素人であつたということを自覚するように、段取りができあがっているかのようだ。

何故、この医師が、人前で自慰行為をするようになったか、その内面を探っていくのは一つの学究テーマに成り得るし、又それを許している周りの環境、その成り立ちについても、大変興味深い研究が出来るのではないかと思う。しかし結論から言いうと、そのどちらからも、間違いない、『専門家のおごり』という答えが導き出されそうな気がしてならないのである。

近未来の病院では、来院者のほとんどが、発見された患者で(改札口、道路、スローパーなどあらゆる所にセンサーがあつて、

本人の意思自覚とは全く関係なく、日夜自動的に検査が行われてしまう)入り口を入った所から出て来るまでの間に、何百何千という項目をチェックされ、治療されて出てくることになる。その間、医師にも看護婦にも、誰にも会うことはない。それじゃああまり淋しきろうというので、最終出口では、せめて絶世の美女が笑顔で「お大事に」ぐらいは言ってくれるように、想像したり...

いろんな想像をするのも、時には楽しいけれど、何百何千という蜂の巣を連想させるチェック項目の一つ一つの中に、それこそ奇形化した専門家が夢中で仕事をしているのを連想するのはあまりにもゾットする。

専門家をけなししているのではない。私自身も世間から見れば指圧を学ぶ専門職の一人であろう。「病を観て、人を観ない。」と言われるような治療師になりたくないだけである。「病」を診るのは仕事として当たり前のことだけれど、最悪なのは、なまじ癒ったがゆえの自己顕示欲であり、弱者を蹴ちらかして何とも思わぬ、奢り、高ぶりである。

指圧はヒトに触れなければならない。

ヒトに触れよう!

ヒトに触れられるようになろう!

日本指圧専門学校「野球部」について

野球部主将

2年A組 住友 敬

入学して2ヵ月位過ぎた頃、

野球をやろうという話になりみんなに計った所、予想以上に同志が集まり「日本指圧専門学校野球部」が誕生した。最初は部なんて大げさではなく、空いている時間を使って体を動かせばいいと興味本位にしか考えていなかった。しかし一回、二回と練習を重ねていくうちに、練習だけではなく、試合をしたい、大会にも出場したいなど希望の輪が広がっていった。そしてユニフォームを作り本格的にやろうと相談、しかし中には、そこまでしなくてもいいとの意見が出てユニフォームの件はなし、普段着(トレーナー)程度でということになる。その後学校の先生(担任、浪越孝先生)と野球の話になり、「クラスで野球をやっているんですよ」と話した所、先生も是非ということで大賛成、それなら野球部を作ろうという事になり正式に部が誕生したのです。ちなみに孝先生が監督です。

悩みと言えば、学校にグラウンドがなく、思うように練習が出来ないということです。貸グラウンドだと都合の良い日にグラウンドがとれず、時間も短く、全員が参加出来ないことです。それに試合相手が少なく、平日の午(次ページへつづく)

(前ページよりつづく)

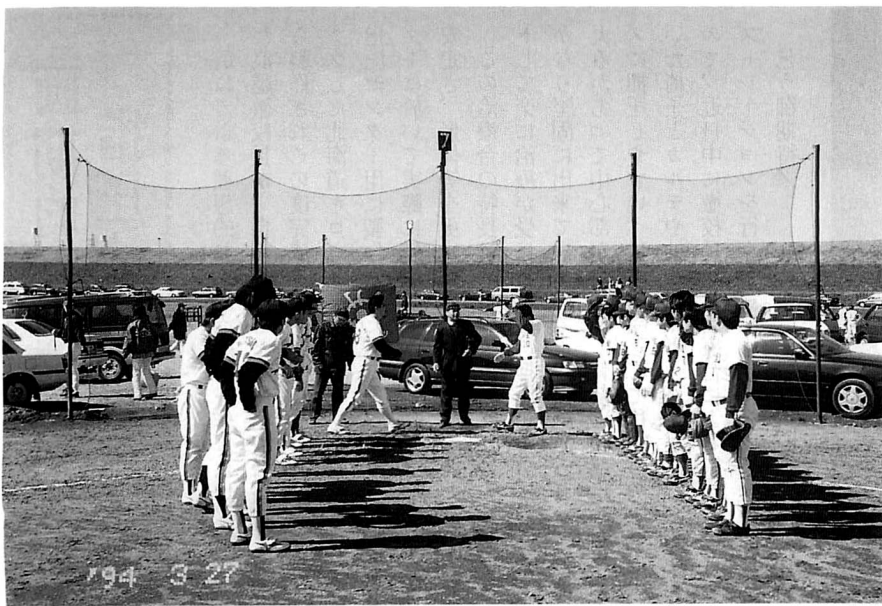
後に相手を探すのに非常に苦労しています。孝先生も学校側と交渉し、ユニフォーム、専門学校野球部加盟と色々御尽力して頂いたので、公式戦も出来、試合数も増えてくると思います。とにかく「ゼロ」からのスタートのため、色々ありましたが学校側の協力のお陰で順調に進んでいます。メンバーを紹介します……、一年生四名、二年生十三名で高校時代の経験者が五、六名居ります。未経験の私を助

ミズノカップ
サンケイスポーツ野球大会
出場決定！

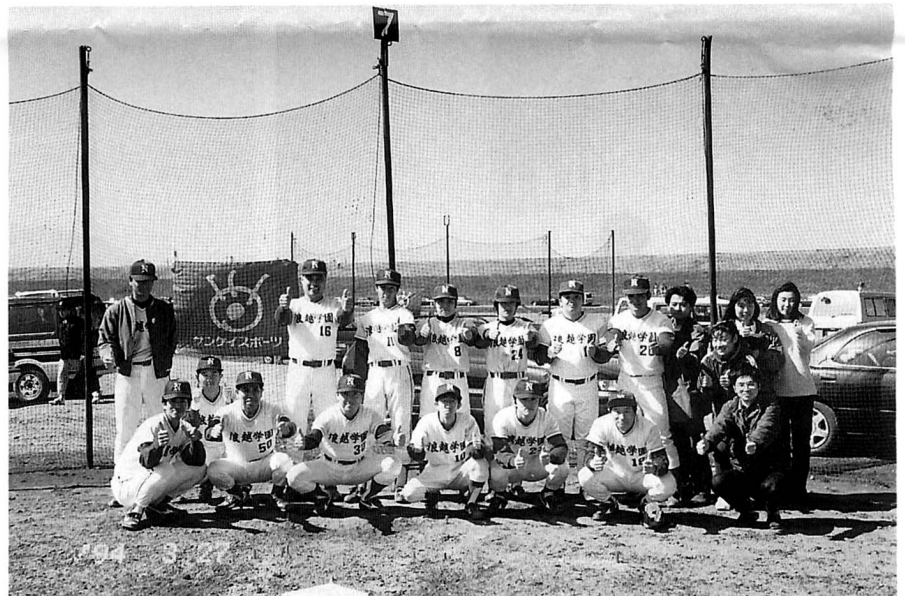
約1000チーム応募の中から選抜された256チームの中に我が浪越学園野球部が出場権利を得ました。野球部にとって最初の公式大会出場の為、ユニフォームなど野球用具一式をそろえるのに始まり孝先生には色々な面で御苦労をかけました。

一回戦の日は三月二十日(日)午前八時試合開始、場所は三郷サンケイスポーツセンター、集合場所、時間、人数等、いろいろ不安な面もありましたが無事試合を迎える事が出来ました。対戦チームは「スクランブル」でチームワークのとれた

野球部結成時のチームメイト



試合開始前の両チームの監督のあいさつ



2回戦勝利後の全員のガッツポーズ

チームでした。試合経過は坂井投手が6回迄完封、自らもホームランを含む2安打を放ち最終回1点を献上したが、一回戦無事勝利を収めました。

1234567計
スクランブル 0000000011
浪越学園 030110005

投手 ④坂井、金指、②古川
本塁打 ④坂井
三塁打 ④前田、小林、②野間
二塁打 ④前田、小林、尾崎、増子、②野間

初めての公式戦ということで、

うまいくはない所(ベンチの明け渡し、挨拶など)が多々ありましたが、試合数が増えていけばスムーズに試合を行えると思います。それにしても初戦突破ということはチーム全体に自信がついたと思いました。

さて二回戦は3月二十七日(日)グラウンドも時間も同じです。対戦チームは初戦29対3で大勝している「jets」です。お互い一度試合を経験しているチームですので進行もうまいく(次ページへつづく)

(前ページよりつづく)

き、結果は4対2で我がチームは連勝できました。この試合は先行されていましたが、あせらず一点ずつ取り返し、2回戦も突破出来て増々チーム全体が盛り上がって来ました。

浪越学園 0 1 2 3 4 5 6 7 計
1 0 0 1 0 0 0 2

浪越学園 0 1 2 1 0 0 0 4

投手 ④坂井、①松橋

三塁打 ④小林、金指、坂井

二塁打 ④金指

つづく三回戦は四月三日(日)

やはりグランド、時間も同じ、ここまで来ると強いチームとの対戦が続くので苦戦が予想され、この日は風も強く、大事な所でエラーも出て、2対8で敗れてしまいました。しかし最終回2

点を返すなど、次回につながるものもあり、有意義な大会でした。

高津サタンズ 0 2 0 0 0 0 5 1 8
浪越学園 0 0 0 0 0 0 2 2

投手 ④梅田

④坂井、前田

本塁打 ④小関、秋本、佐藤

三塁打 ④内司

二塁打 ④梅田、佐藤、小関

「高津サタンズ」には是非頑張ってください。最後に早朝応援に来て下さった人たちに感謝し、チーム全員練習を重ね、

次の大会も今回以上の成績を上げられる様頑張っていきたいと思えます。フレイフレイ浪越学園フレイフレイ浪越学園!!



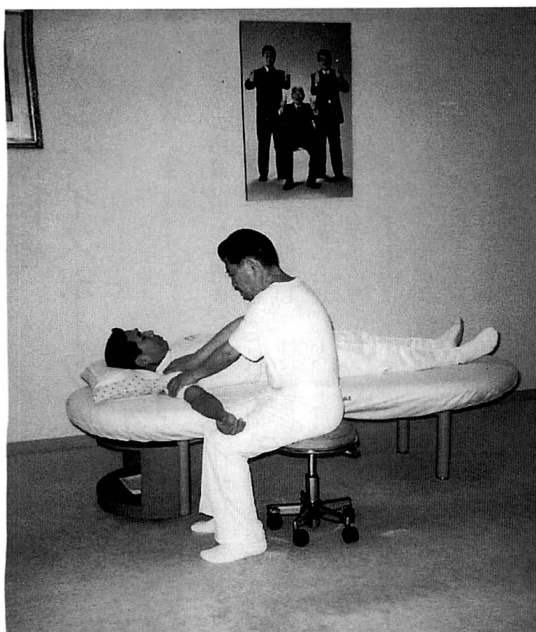
浪越学園のマネージャー

画期的な 指圧治療台が完成

かねてより理想的な指圧治療台を作りたいと願っていた浪越徹校長が、自ら設計した指圧治療台が、ヤマハから製作されこの度完成されました。これは昨年十二月オープンした北海道キロロリゾートタウンに開設された浪越指圧センター用に製作されたものを、徹校長が本部センタに於いて実際に使用してみて、高さ、長さ、かたさ、安定さ、形体等を更に改良されて完成されたものです。

この治療台の特長は、台のかたさが体にぴたりとフィットして楽に治療が受けられる。押圧が十分に浸透する。かなり堅固に出来ているので重さに絶えられる。形体に丸みがあって中心部がやや細く背部と腹部指圧がスムーズに押圧しやすい。付属部品として移動しやすい車がついた椅子とカルテや枕を置くボックスがあるので便利なので、近日常に徹校長が新治療台による指圧法のデモンストレーションを行う予定です。

乞う御期待!



校章入り

実技衣一式完成

日本指圧専門学校は今年第三十五期生、研究科第七期生一〇八名を送り出し第三十八期生が入学の運びとなりました。校内も二十一世紀に向け変革しようとしています。

今年度から実技衣（トレーナー、Ｔシャツ、靴下、ハンカチ）が校章入りで販売され、一年生から着用されます。なかなかのセンスの良さ、老若男女を問わず卒業生の皆様にも、気に入って貰えること確実です。

この実技衣一式を着用し、指圧治療をされると、患者さんの受けは（効果）抜群です。ご購入ご希望の方は左記へご連絡、お申し込み下さいませ。

〒112 東京都文京区小石川2の15の6

実技衣購買部

☎〇三―三八―三三七三五四



タオルとクツ下

販売価格一覧表

○トレーナー	四、八〇〇円
○パンツ	四、八〇〇円
○Ｔシャツ	一、八〇〇円
○クツ下	六〇〇円
○タオルセット（2枚）	八〇〇円

Ｔシャツとパンツ



トレーナーとパンツ



同好会だより

●ゴルフ同好会

年二回春夏「徳治郎杯」ゴルフ大会を開催。シングルプレーヤーも居り年々レベルアップ。ナイスボールもあれば、トラブルショットの珍プレー、ファインプレーの続出！ 愉快的なゴルフを通じて旧交を温めています。

日本指圧専門学校内 芦原 滋



●釣天狗同好会

私はつりが好きで良く出かけます。つりでも海づりが特に好きです。海は大きいので豪快でダイナミックでストレスの解消と健康の維持にはもってこいです。男性女性に限らず連絡お待ちしています。

連絡先 幹事 山下 太（三十六期）

電話 〇四七―一四四―六四五三

